

「感謝は人を成長させる」

校長 野々山 伸一

卒業生の皆さん、御卒業おめでとうございませう。

また、保護者の皆様におかれましては、慈しみ、大切に育んでこられたお子様が、卒業の日を迎えられましたことを、心からお祝い申し上げます。

早速、いつものように質問です。「皆さんが想像する『一番のこころ』は何ですか？」

仮に『焼肉』としましょう。「焼肉」ではない！と思う人は、焼肉を自分の一番のこころに置き換えて、この文書を読み進めてください。

では、一番のこころである『焼肉』を毎晩食べ続けたら、『焼肉』をこころと思い続けられますか？それはなかなか難しいですね。食べ飽きてしまつたら、高級感や特別感がなくなるから。別なものが食べたくなるから等。いつもと違う貴重な日だからこそ『こころ』なのです。

高校卒業はゴールではなく、むしろスタートです。そのスタートに立つ皆さんにとって、これからの人生では今までのように誰かに守ってもらえる生活や社会ではなく、様々な苦労やつらい思いをする生活や社会になります。そんな大変な中で、ふと感じるちよつとした幸せを『幸せ』と感謝できる生き方をしたいと思ひます。何も特別ではないけど、その瞬間を『幸せだな』と思える人に成長してほしいと思ひます。

『幸せ』も『焼肉』といっしょで、埋もれてしまつと満足できず、さらに高い段階の『幸せ』を欲してしまひ、却って幸せから遠のいてしまふことに繋がってしまふことにもなりかねません。さてここで、これまでの十八年間を振り返

り返つてみてください。君たちには、帰る『家』があります。待っていてくれる『家族』が居ます。生活していくためにお金を稼いでくれたり、食事・洗濯・掃除等をしてくれたりする『保護者の方々』が居ます。「そんなのは当たり前」と思うでしょうが、決して当たり前ではありません。一人で生活をすれば、そのことがすぐにわかります。

さあ、皆さんの周りの支えてくれた方々に『感謝』を伝えましょう。『感謝』は言葉や態度で伝えないと相手には全く伝わりません。家に帰ってから、真っ先に『感謝』を伝えてください。

私は常々『感謝』できる人は、謙虚になれる。謙虚になれる人は、様々なことを吸収でき、自身を強く高く成長させることができる。』と考えています。さあ感謝を胸に、今日から新たなスタートです。

最後になりますが、本校の校訓『開拓者精神』を忘れず、心のどこかに掲げておいてください。『創造』『挑戦』『協同』これらの言葉がもつ意味も、これから皆さんが人生を生きていくうえで、とても大切な言葉になっていくことと思ひます。

「各高卒業生の未来に エールを贈る」

高校時代に培ったこと。 そして、社会へ！

三学年主任 塚原 幸仁

保護者の皆様、お子様の卒業おめでとうございませう。第五二期卒業生として、各務原高校を巣立つことを心からお祝い申し上げます。

入学式に保護者の皆様には、次の四点について話しました。一つ目は、健康が一番ですので、ご家庭が心の安まることとなるようにとお願ひをしました。二

つ目に、高校生活の第一は勉強だということです。勉強はやればやっただけ身につくので、努力をして欲しいというお願ひをしました。三つ目は、集団生活のことです。集団生活ではルールが必要で、それは各務原高校のルールに反しないからダメだよ』と言つてくださいます。時には優しく接して、成長を見守ってほしいというお願ひをしました。

本校では、校訓の『開拓者精神』のもと、一年生は『自己理解』、二年生は『自己啓発』、三年生は『自己実現』という学年目標を立て取り組んできました。

入学当初は、コロナウイルス感染症対策のために活動に制限がありました。文化祭や修学旅行も無事に終えることができました。高校生活の第一は勉強ですが、これらの行事では、授業では学ぶことができない体験をしました。

三年生の文化祭では、全クラスがステージ発表を行いました。自分たちでシナリオを考え、ダンスの振り付けも工夫をして、何度も練習を重ねました。本番までの時間が無くなつていく不安と緊張感、日常では味わえないもので、貴重な体験だったと思ひます。

修学旅行では、戦争の爪痕を目の当たりにして、平和の大切さを痛感したことと思ひます。平和記念公園におけるガイドの説明や広島平和記念資料館の見学などは、まさに『百聞は一見に如かず』だったのではないのでしょうか。

部活動に所属した生徒は、一生懸命に取り組めたでしょう。在籍中に、廃部になった部もあり、やりきれない思いで過ごした生徒もいたことと思ひます。部活動は、同じ目標に向けて活動していくものです。厳しい練習を乗り越えていった経験は、何物にも変えがたい宝だと思ひます。

私は本校九期の卒業生です。母校に赴任して、この学年を三年間持ち上がったことは、この上ない喜びでした。そして、

母校に勤務して考えさせられることも多くありました。

特に感じたことは、今の高校生は本当に自由だということです。自分の高校時代から考えると、いろいろな制限ですが、自由ほど厳しいものはありません。自由とは、自分で考えて、自分で行動しなければなりません。だから、自分で考えられなければ、『案がでる』と勘違いをして終わってしまいます。特に苦手な分野においては、強制されませんので、避けて過ごしてしまひます。我々の頃は、やらなかつたら、とてもない勢いで叱られる時代でした。そのため、好むと好まざるに関わらず、やるしかありませんでした。選択の余地はありませんでした。しかし、強制されたことをやっていたら良かったので、ある意味、案だったかも知れません。今は、『やれる人』にとっては、とても充実した日々を送ることができそうですが、そうでない人は、どんなに残されていることに気づかなくても、それなりに過ごすことができてしまひます。

人生は、何とかなるものです。と言うより、何とかなる道を選択しているだけかも知れません。学生時代は、いろいろな言い訳が通用し、何とかなるものです。しかし、社会に出るとそうはいきません。高校時代に培った力を土台にして、自分の人生を切り開いてほしいと思ひます。

最後に、保護者の皆様には本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございました。また、今後とも本校へのご支援賜りますよう、よろしくお願ひいたします。



特編授業で受験勉強に取り組む生徒たち

生徒指導の成果と課題 「学校と家庭の連携」

生徒指導主事 橋本 純

保護者の皆様、日頃は本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。本年度の生徒指導に関する報告をします。

	今年度	前年比
遅刻 (1月末迄)	1195件	▼656件
交通事故	13件	▼7件
盗難	4件	±0件
不審者被害	0件	▼6件

今年度の遅刻などの件数をまとめました。表にある通り各項目とも減少の傾向です。特に遅刻に関しては全校を挙げて防止に取り組んできました。そうした学校の姿勢を受けて生徒たちも応えてくれました。また、交通事故については今年度も生命にかかわるような重大な事故はありませんでした。本紙では遅刻防止の取組と交通安全についてまとめさせていただきます。

【遅刻防止】

今年度から遅刻五回ごとに遅刻指導を行ってきました。この方針は四月当初に生徒にも伝え、全校で遅刻者を減らそうと呼びかけました。その結果、

遅刻者は昨年度より大幅の減少でした。前年比では約六十％(一月末統計)です。遅刻五回以上の生徒は計九十名(一月末現在)でした。全校生徒のうち十四％にあたる人数です。昨年度まで遅刻が目立った生徒も遅刻を増やさないよう注意していた姿が印象的でした。なお、遅刻が減り、欠席が増えたのではという指摘もありましたが、欠席と早退も昨年度に比べて減少しました。学校生活が時間やルールを意識した落ち着いたものになったように感じます。来年度に向けては遅刻の累計千件以下を目指します。

【交通安全】

今年度の交通事故はすべて登校中に発生しました。事故の原因としては双方の不注意が多いですが、自動車のドライバーの安全確認不足が事故の原因だったケースもありました。いずれの事故も幸いにも生命にかかわる事故ではありませんでしたが、中には転倒した際に頭部に怪我を負った事故もありました。警察からはヘルメットの着用を要請されています。年々、着用する生徒が増えています。ぜひ大切な命を守るためにも着用を検討してください。

今後、交通違反の自転車に対する厳罰化が示される予定です。まだ正確な時期は明らかではありませんが、「ながら運転」「安全確認義務違反」など自転車利用者により一層注意をして自転車を利用することが求められることとなります。本校でも警察の指導の下、生徒に対する交通安全の啓発を引き続き行います。

【むすびに】

本校では生徒の日常生活がより良いものになるよう全職員で環境整備に心がけます。生徒会とも連携して教職員と生徒が同じ方向を向いて学校を良い方向へ変えていくことをこれからも続けていきます。今後も保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

PTAあいさつ運動

第三回PTAあいさつ運動が、一月二十一日(火)、一、二年生担当のPTA本部役員と生徒会執行部で行われました。正門で、登校する生徒たちとあいさつを交わしました。今年度のあいさつ運動(年に三回)は、例年通り、各学年のPTA本部役員と生徒会執行部で行われました。



来年度PTA活動予定

- 校内事業(前期)
 - ・四月九日(水)
 - ・第一回PTA役員会(入学式後)
 - ・四月二十八日(月)
 - ・午前第二回役員会
 - ・午後PTA総会(オンライン併用)
 - ・六月三・五日のうち一日
 - ・PTA校外研修
 - ・PTA校外研修
 - ・愛知県内の四年制大学見学
 - ・七月一日(火)
 - ・文化祭(PTA企画検討中)
 - ・あいさつ運動
 - ・五月、十一月、一月
 - ・PTAだより
 - ・七月、十二月、二月発行予定

退任される 三年生本部役員の皆様より

幹事・副会長 鈴木 美恵子
今年度は、文化祭にキッチンカーを呼び、卒業パネルを購入する事ができました。満足な活動ができました。

会計監査・会計 久次米 延江
コロナ禍で入学式を迎え、徐々に平常の学校生活ができるようになった中でPTA役員に参加でき、先生方の日々のご苦労に感謝し、文化祭の活動参加では子供たちと直接触れ合え楽しい時間でした。

評議員 片桐 晃子
この一年コロナの制限が明けて活動が増えてきた中、役員の皆様や先生方、保護者の皆様のご協力によりPTA活動を無事に終えることができました。三年間ありがとうございました。

評議員 桂川 峰子
PTA活動を通じて貴重な経験をさせていただきとても有意義な三年間となりました。ありがとうございました。

三年間ありがとうございました！

- 高等学校PTA連合会行事
 - ・会長・副会長参加予定)
 - ・五月三十日(金)
 - ・岐阜県高等学校PTA連合会定期総会(各学校会場等とオンライン接続して開催)
 - ・六月二十七日(金)
 - ・東海地区高等学校PTA連合会 静岡大会
 - ・七月三日(木)
 - ・(不二羽島文化センター)
 - ・岐阜地区総会
 - ・十月三十一日(金)
 - ・岐阜県高等学校PTA連合会PTTFォーラム大会
 - ・(不二羽島文化センター)
 - ・八月二十一日(木)・二十二日(金)
 - ・第七十四回全国高等学校PTA連合会大会 三重大会
 - ・(津市産業・スポーツセンター)

修学旅行を終えて

二年主任 棚橋孝典

今回の修学旅行は、広島と神戸で平和や防災について考え、寝食を共にする中で、社会性や協調性を養うことを目的としていました。

事前学習として、LHRの時間に広島の前原爆に関する映画を鑑賞しました。この映画は、戦争中の広島の人々の暮らしが描かれており、当時の生活をイメージすることができたのではないかと思います。現地では、中学二年生のときに被爆された山本定男様による平和講話を行いました。山本様は、爆心地から約2km離れた東練兵場（陸軍の演習場）で、畑の草取り作業をしていたときに被爆されました。顔の左半分を焼かれ、同級生数人と裏手の山へ必死に逃げたそうです。被爆された方から直接話を聞くことで、生徒は当時の状況を知って衝撃を受けていました。さらに、平和記念資料館を見学して、当時の写真や本物の遺品を見ることができ、戦争と平和について考えを深めることができました。

神戸では、自然をコンセプトにしたテーマパークであるネスタリゾート神戸を訪れ、ジップラインやアスレチック等の様々なアクティビティを体験しました。神戸市内の班別研修は、事前に調べておいた神戸の名所を訪問し、充実した時間を送っていました。特に中華街のある南京町には多くの生徒が足を運び、中国の歴史や文化に触れました。

（生徒感想）
原爆ドームを見たときに原爆は本当に実在したのだと感じました。資料館で実際の写真や絵、燃えて溶けてしまった道具等を見て、戦争の悲惨さを感じました。特に衝撃を受けたのは、石段の黒い跡です。事前学習の映画で見たように、そこに人がいたのに形が残らず消えてしまったのだと想像すると、とても苦しくなりました。また、大切な人を亡くした方の言葉がたぐさん残されていて、一つ一つ読んで辛い気持ちになりました。平和講話を聴いて、爆発に巻き込まれて命を奪われてしまった人だけでなく、逃げてからも火傷や放射線の後遺症により長い間苦しんだ方も多かったことを知りました。映画の中だけではわからなかった原爆の悲惨さを知って、二度と戦争を起こしてはならないと感じました。

パンでは、非日常的な場所での仲間との友好を深めました。目的のアトラクションに長時間並んだことも、仲間との大切な思い出となったことでしょう。修学旅行ならではの特別な体験が、生徒たちの心に深く刻まれたことは間違いありません。この経験を通して得た学びと思い出が今後の学校生活に生かされ、将来への視野を広げるきっかけとなることを願っています。

（生徒感想）
初めて行った場所ばかりで楽しかったです。一日目の広島では、原爆の恐ろしさを写真や映像、講話から実感し、当時の状況を深く知ることができました。今のようにな平和があるのは、戦後に苦の人が築き上げたものがあるからだと感じました。

二日目の神戸では、ネスタリゾートでいろいろなアクティビティを体験することができて楽しかったです。初めてジップラインを体験しましたが、鳥になったような気持ちになりました。風を切るような感じがとても癖になりました。長い時間並んだ甲斐がありました。午後は中華街で食べ歩きをして、神戸市内の雰囲気味わうことができました。

三日目のUSJでは、人がとても多くて歩くのに疲れました。このメンバーで行くのが最初で最後かもしれないと思うと寂しくもあつたけれど、全力で楽しむことができました。アトラクションの待ち時間も一つの楽しみとして、みんなが他愛もない会話をしながら楽しむことができました。

移動の新幹線やバスの時間も楽しめてよかったです。特に、広島で学べたことが大きかったので、今後もこの思いを持ち続けて学校の修学旅行に携わってくれた人みんなに感謝します。



アスレチック（ネスタリゾート神戸）



平和講話（平和記念公園）

令和6年度 修学旅行 生徒アンケート結果

		大変良かった	まあまあ良かった	あまりよくなかった	よくなかった			
活動内容	1 修学旅行全体としてはどうでしたか？	114	55	2	0			
	2 修学旅行の事前準備(班作り・班別研修の計画など)はどうでしたか？	110	54	7	0			
	3 平和学習 1 剣道場での映画視聴はどうでしたか？	115	45	7	4			
	4 平和学習 2 平和講話はどうでしたか？	98	65	3	5			
	5 平和学習 3 平和記念資料館はどうでしたか？【第1日目】	112	49	6	4			
	6 ネスタリゾートでの体験はどうでしたか？【第2日目】	108	53	9	1			
	7 神戸市内散策(班別研修)はどうでしたか？【第2日目】	124	43	4	0			
	8 U S Jはどうでしたか？【第3日目】	128	40	3	0			
		長かった	適当だった	短かった				
活動時間	9 平和記念公園での滞在時間の長さは、どうでしたか？【第1日目】	50	111	10				
	10 ネスタリゾートでの滞在時間の長さはどうでしたか？【第2日目】	41	99	31				
	11 神戸市内散策の時間の長さは、どうでしたか？【第2日目】	18	98	55				
	12 U S Jでの滞在時間の長さは、どうでしたか？【第3日目】	12	24	135				
		大変良かった	まあまあ良かった	あまりよくなかった	よくなかった			
食事	13 第1日目 昼食メニューはどうでしたか？【広島にて】	78	61	24	8			
	14 第1日目 夕食メニューはどうでしたか？【お好み焼き】	89	55	18	9			
	15 第2日目 ネスタリゾートでの昼食はどうでしたか？	51	66	37	17			
	16 第2日目 夕食メニューはどうでしたか？【ステーキランド】	119	46	6	0			
	17 第3日目 U S Jにて、各自での昼食はどうでしたか？	111	54	5	1			
ホテル	18 ホテルの部屋、設備、環境はどうでしたか？	116	45	9	1			
	19 ホテルの朝食はどうでしたか？	107	56	7	1			
移動	20 新幹線での移動はどうでしたか？	131	37	3	0			
	21 バスでの移動はどうでしたか？	115	50	4	2			
他	22 修学旅行中の健康状態はどうでしたか？	119	48	4	0			
その他	23 修学旅行中の夜の平均睡眠時間はどれくらいでしたか？ (バス等の昼寝は除く)	0～3時間	3～4時間	4～5時間	5～6時間	6～7時間	7時間以上	
		16	52	53	37	11	2	
	24 修学旅行中にどれくらいお金を使いましたか？	～1万円	1～1.5万円	1.5～2万円	2～2.5万円	2.5～3万円	3～3.5万円	3.5万円以上
		17	47	50	30	18	3	6
	25 修学旅行中は決められた心得や時間が守れましたか？	よく守れた	だいたい守れた	あまり守れなかった	ほとんど守れなかった			
		134	32	5	0			
26 修学旅行中に困ったことはありましたか？(複数回答可)	困っていない	体調	人間関係	バスが不快	食事が合わない	眠れない	その他	
	142	7	5	1	14	6	6	
自由記述	・友達とこうやって泊まりで旅行したり いろんな活動をしたりするのは楽しいと改めて感じた。 ・もう一度このクラスで行きたいと思えるほど大変楽しかったです。ありがとうございました。 ・友達との思い出が増え、平和学習によって戦争に対する関心が深まった。 ・この3日間は私にとってとても良い思い出となった。一生忘れることのない貴重な体験ができ、クラスの仲間と仲間今まで以上に深めることができた。 ・楽しかったし、もう一泊したかったです。 ・マナーを守って楽しく行動できて良かった。平和記念公園では、戦争の悲惨さと平和の大切さについてよく考えることができて、良かった。戦争を実際に経験された方の話を聞くのは初めてだったので、貴重な機会で良かったと思いました。							

二〇二四年度 入試の最中にて

進路指導部長 水野里美

今年度も生徒たちは、自らの進路を実現するべく地道に着実に取り組んでまいりました。九月の総合型選抜に始まり、十一月開始の学校推薦型選抜の学習に励んでいます。総合型選抜や学校推薦型選抜は、全国的に受験する生徒が増加し、学校の生徒たちは自らの志望理由をしつかりと固め、小論文や面接の練習を重ねて試験に臨みました。どちらの選抜でも学力検査等が必要であり、日頃の積み重ねが必ず必要であることを実感しています。今年度は、百四名の生徒が大学入学共通テストに出席し、一月十八日・十九日に、東海学院大学で受験しました。前日のWEBによる学年集会では、学校長から激励の言葉が送られました。また各クラスの担任が近くで見守り、緊張の姿を一番身近で見守り、そのエールを送りました。

一月以降が勝負の生徒たちは、日々真剣に特編授業や自主学習に取り組んでいます。教科担任も、次の試験に向けて学習指導を熱心に指導しています。自分の可能性を信じ、努力し続ける生徒を全力で応援していきます。

一月三十一日現在の合格状況を下の報告します。



【4年制大学】

桜美林大	1
金沢工大	1
朝日大	6
岐阜協立大	4
岐阜女子大	1
岐阜聖徳学園大	5
東海学院大	5
中部学院大	15
岐阜医療科学大	8
岐阜保健大	6
愛知大	2
愛知学院大	9
愛知工業大	4
愛知淑徳大	1
愛知みずほ大	2
金城学院大	2
岡山女学大	1
中大	5
中部大	19
東海学院大	6
名古屋外大	3
名古屋学院大	15
名古屋経大	2
名古屋芸大	3
名古屋商大	2
名古屋造形大	1
日本福祉大	5
名城大	9
桜花学園大	1
名古屋文理大	1
愛知工科大	1
名古屋産大	1
愛知東邦大	1
修文大	1
愛知医療学院大	2
鈴鹿医療科学大	1
国際ファッション専門職大学	1
名古屋国際工科専門職大学	1

【短期大学】

岐阜市立女短大	1
中部学院大短大	3
修文大短大	1
愛知みずほ短大	1
嵯峨美術短大	1

【大学校】

岐阜県農業大学校	1
----------	---

【専門学校】

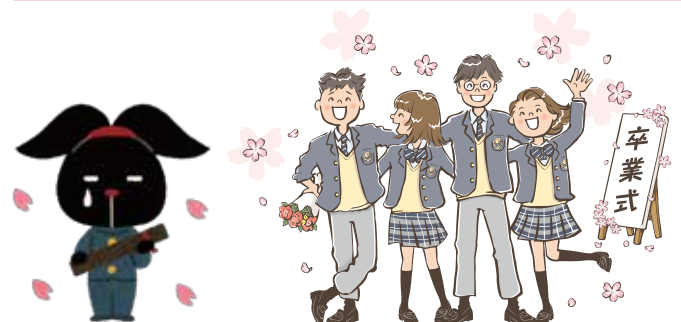
岐阜県立衛生専	1
岐阜県立下呂看護専	1
岐阜市立看護専	2
中部国際医療学院	2
朝日大学歯科衛生士専	1
岐阜美容専	5
ベルフォート美容専	1
大原簿記情報医療専	1
愛北看護専	2
HAL名古屋	1
中部リハビリテーション専	1
トライデント外国語・ホテル・ブライダル専	1
名古屋デザイナーアカデミー	1
名古屋ビジネスアカデミー	1
名古屋ビューティーアート専	1
名古屋ホスピタリティ・アカデミー	1
セントラルトリミングアカデミー専	2
中日美容専	3
中部美容専	1
名古屋ECO動物海洋専	3
名古屋スクールオブミュージック&ダンス専	1
名古屋ユマニテク歯科衛生専	1
名古屋動物専	1
読売理工医療福祉専	2

【留学】

サウスイースタウンコミュニティカレッジ	1
(アイオワ州)	

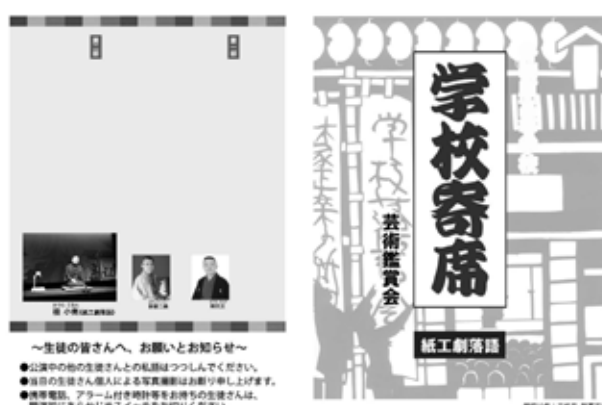
【就職】

岐阜県警	4
愛知県警	1



芸術鑑賞会

十一月二十八日(木)午後、プリニーの市民会館において、古典芸能「学校寄席 紙工劇落語」を鑑賞しました。鑑賞した生徒たちの九十六%以上に好評で、良い鑑賞会となりました。



以下が生徒たちの感想です。

- ・耳でも目でも楽しむことができた
- ・なかなか体験できないことをできたのでよかったです
- ・落語について見たり聞いたことがなかったもので、初めて見て現代の物語とは違う雰囲気でした。面白かったです
- ・古臭いから嫌だなーって思ってたけどその考えが百八十度変わった。貴重な体験をさせて頂いた。
- ・とても表現力があってコミリョクが無いとできない仕事だと思いました
- ・初めて落語をみて難しいのかなって思ったけど通訳？みたいなのがあってちゃんと面白く見れました。紙の落語もすごかったです
- ・急に声が大きくなるところがあったり少しびっくりした紙を切った表現するのがすごく面白くて興味が湧いた

- ・とても面白かったです。紙切りでの話を最後まで回収してたり、紙切り自体物凄く物珍しくて楽しかったし、落語で声の強弱などが上手く使われてて凄くおもしろかったです

- ・紙切り絵がすごかった器用だなと思った。落語も声でうどんなのする音とかいろいろなことを表現しててすごかった
- ・表現力が強くて視聴者に分かりやすく話してくださったので嬉しかった。切り絵の面白さと器用さに興味を持つことが出来たし、サザエさんのキャラクターを再現していたところは本当に驚きを隠せなかった

- ・普段あまり見たことのない落語だったけど、演者さんの喋り方や身振り手振りが引き込まれるようでとても面白かったし、小道具を上手に使っていてとても感心した

- ・紙切り芸ではの映し出された時に表されるキャラクターなどを忠実に表されていて凄いいと思った

- ・若者である我々でもわかる内容でおもしろかった

- ・今まで落語に触れたことがなく、昔のものなので面白面白いものでは無いと思っていましたが、今回の鑑賞をして落語の面白さを知ることができ、楽しんでみるのが出来ました。趣をすることが出来て、ハサミをとっても器用にすることが驚きました

